

前立腺の手術を受けられる患者様のスケジュール表

	入院時～手術前日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術翌日	術後2日目以降
食事		22時以降は何も食べられません。 水分は翌日6時までOKです。(水・お茶のみ)	何も食べられません。 水分は6時まで飲めます。 (水、お茶のみ) 	麻酔から覚めてお腹の音が聞こえれば、少量の飲水ができます。手術直後ですので、ベットの上で起き上がらずに飲水して頂きます。	 朝より食事が開始です。	通常食がでます。
内服		22時に下剤を服用します。	医師の指示があった内服薬のみ服用して下さい。		当院で処方された薬があれば再開してください。抗凝固剤は主治医の指示があるまで中止してください。	
注射			午後(12時以降)の手術の場合、又は午後に変更になった場合は留置針を挿入し点滴をします。 	点滴は翌日まで続きます。 	点滴はお昼で終わります。 (食事が食べられない場合は継続する場合があります) 	
検査	必要時検査を行います。				採血があります。以降は病状に応じて採血や尿検査を行います。検査がある場合は前日に説明致します。	
処置			便がなければ、浣腸をします(基本的に午前手術の場合は6-7時の間で行います)。手術着に着替え、弾性ストッキングを着用します。 眼鏡・コンタクト・入れ歯・アクセサリ・マニキュアなどを外します。 女性の方は化粧はしないで下さい。乳液も塗らないで下さい。(化粧水はかまいません。)	手術室で尿管を入れます。止血のため、尿管は少し引っ張った状態で固定されています。持続膀胱灌流を行います。 背中から麻酔の管を入れます。定期的に体温や血圧などを測ります。 麻酔で身体が動きにくくなりますので、両足に血栓予防の機械を装着します。	Drの回診時におしこの管を抜去します(医師に指示のもと看護師が抜去する場合があります)。病状によってはおしこの管を抜かずに様子を見る事もあります。	
安静度	活動制限ありません。		院内を歩行できる方は、看護師と歩いて手術室に向かいます。	ベット上安静です。	尿管抜去後から歩行開始となります。最初の歩行の際は看護師が付き添います。	問題なければ活動の制限はありません。
清潔	シャワーは入ってもらってかまいません。爪切りや髭剃りを行い清潔にしてください。		手術までに歯磨きをして、口の中を綺麗にしてください。お水を飲み込まないように気を付けて下さい。		体を拭き着替えます 	シャワー浴が可能です。
注意事項	医師より手術の説明があります。 手術の同意書・麻酔の同意書・必要時輸血の同意書を提出して下さい。 手術前に必要な物の準備をお願いします。 ・T字帯(必要時オムツ) ・吸い飲み(CS未加入の方)		点滴は栄養・水分補給のために行います。 患者様に合わせた輸液管理を行っていますので速度を速めたりしないでください。 手術予定時刻は、急患その他の事情により予定を変更する場合があります。 手術予定時刻の30分前には、家族様の来院をお願いします。	痛みが強い場合は看護師に言って下さい。痛み止めが使用できます。 手術後主治医より家人に説明があります。 持続膀胱灌流とは、生理食塩水と言う液体を尿管から膀胱に入れて、膀胱の中をきれいに洗い流す事を言います。	病状により経過は異なります。ご質問などありましたら遠慮なく病棟看護師までお申し付けください 	退院後の注意点については、パンフレットを使用して看護師よりご説明をさせていただきます。 